

報道各位

ワークショップ開催のお知らせ

KCIC WORKSHOP 制作プログラム

「糸と言葉でえがく」

2014年10月11日(土) 13:00~15:00 開催

個人の記憶を糸で縫い付け、言葉で綴る 古着を用いた制作ワークショップを開催！

かごしま文化情報センター（KCIC）では、この度、制作プログラム「糸と言葉でえがく」と題し、参加者自身の古着を素材として、その衣服にまつわる記憶を糸と言葉を使って表現するワークショップを行います。（写真1）

今回は、持ち寄った自身の古着を20cm四方にカットし、その衣服にまつわる記憶を糸で描きます。また、その記憶を紙に文字で綴ります。制作した作品は、KCIC所内もしくは市民アートギャラリーに展示し、1つずつ個人の記憶が重なっていきます。

制作プログラムは、身近な素材を持ち寄り、その日集まった参加者同士でひとつの作品を共同制作するプログラムです。昨年度は「地域の古着ワークショップ」を行い、幅約6m×高さ約1.5mのフレームに参加者が持ち寄った古着をひも状に裁断し、フレームに自由に編み込んでひとつの作品を制作しました。（写真2）

ぜひ、この機会に貴媒体にてご紹介いただけますようご検討をお願い致します。



写真1 古着にまつわる記憶を縫い付ける様子

KCIC WORKSHOP とは？

かごしま文化情報センターが、スタッフでアーティストの平川 渚を講師に行う長期プログラム。2013年のオープン当初より、市民とともに、作品制作や街をリサーチするワークショップを実施してきました。今年は作品制作やリサーチに加え、県内外のアーティストを迎えたゲストアーティストプログラムも行っています。



写真2 昨年度にワークショップ参加者と制作した作品（地域の古着ワークショップ）

講師アーティスト：平川 渚（ひらかわ なぎさ）

土地や人々の、目に見えない記憶などをもとに作品を制作。個人の制作と並行してさまざまな年代の人と行うワークショップを学校・美術館・映画館・駅構内などで行っている。2013年鹿児島移住。 <http://www.nagisahirakawa.net>

開催概要

内容：持ち寄った自身の古着を20cm四方にカットし、その衣服にまつわる記憶を糸で縫い付けます。また、その記憶を紙に文字で綴ります。

日程：2014年10月11日(土)

時間：13:00~15:00

場所：かごしま文化情報センター（KCIC）鹿児島市易居町1-2 鹿児島市役所みなと大通り別館1F <http://www.kcic.jp/>

定員：10名（定員になり次第締め切り）

対象：どなたでも（小学3年生以下は保護者同伴）

参加費：無料

持ち物：ご自身の古着一枚

お申込・お問合せ：お電話・メール・ご来所にて、必要事項（名前、年齢、電話番号、住所）をお伝えください。

かごしま文化情報センター（KCIC） TEL：099-248-8121 メール：information@kcic.jp

広報のお問合せ、またご取材の際は、TEL：099-248-8121 またはメール：information@kcic.jp までご連絡ください。

（10:00~18:00 日・水曜休所）

企画制作：かごしま文化情報センター（KCIC）アートディビジョン

主催：文化薫る地域の魅力づくり実行委員会 / 鹿児島市